

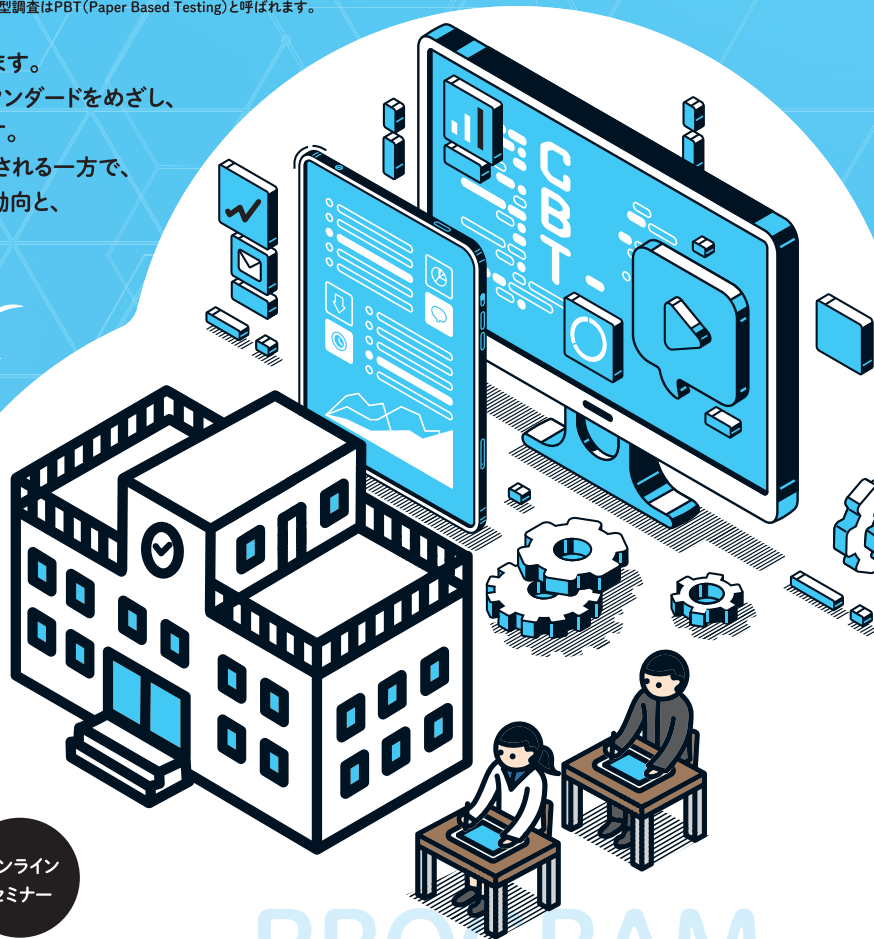
2027年4月ベネッセの
総合学力調査は
総合学力調査CBT
に進化!

「測る」から「活かす」へ

学力調査CBT化のメリットとデータ利活用で実現する教育改善

CBTとはComputer Based Testingの略で、コンピュータ使用型調査のこと。従来の紙を使用した筆記型調査はPBT(Paper Based Testing)と呼ばれます。

教育アセスメントのデジタル化は今、大きな転換期を迎えています。ベネッセの「総合学力調査」も、GIGAスクール時代の新たなスタンダードをめざし、2027年4月より「総合学力調査CBT」として提供を開始予定です。CBT化には、負担軽減や結果の即時活用などのメリットが期待される一方で、不安の声も聞かれます。本セミナーでは、CBT化に向けた最新動向と、ベネッセの「総合学力調査CBT」のポイントを、先進自治体の事例を交えてご紹介します。



開催日時

参加無料

2026

7/16 木

15:00~16:00

オンライン
セミナー

基調講演
約25分間

ネクストGIGAにおけるCBT化とデータ利活用の重要性

青森県八戸市長寿小学校 校長
文部科学省 中央教育審議会初等中等教育分科会 デジタル学習基盤特別委員会委員
デジタル庁 デジタル推進委員



石井 一三先生

商品紹介
約20分間

「総合学力調査CBT」で生まれるメリット

ベネッセコーポレーション小中学校事業本部 風岡 賢吾

事例共有
約10分間

CBT化でめざす効果と期待

印西市教育委員会 教育DX推進室 指導主事 橋本 一哉先生

ご参加の
お申し込み

右記の二次元コードからご登録ください!

先着順
となります



「測る」から「活かす」へ

学力調査CBT化のメリットと
データ利活用で実現する教育改善

2026

7/16 木 15:00～16:00

参加無料 途中参加・途中退室OK



当日時間の都合が合わない場合、
お申し込みいただいた方限定で、
後日アーカイブを配信いたしますので、
まずはお申し込みください！

PROFILE

登壇者の紹介

基調講演



青森県八戸市立長者小学校 校長
文部科学省 中央教育審議会初等中等教育分科会
デジタル学習基盤特別委員会委員
デジタル庁 デジタル推進委員
石井 一三先生

教育委員会および学校現場におけるご経験に加え、国の政策にも携わる石井一三先生をお招きし、ネクストGIGAに向けてこれから教育委員会に求められることや、CBT活用の有効性、さらにはその先のデータ利活用の重要性についてご講演いただきます。

【経歴】

平成 28年4月～令和 5年3月 青森県八戸市総合教育センター 主任指導主事
令和 5年4月～令和 7年3月 青森県八戸市立江陽小学校 教頭
令和 7年4月～ 青森県八戸市立長者小学校 校長

【現在】

文部科学省 中央教育審議会初等中等教育分科会 デジタル学習基盤特別委員会委員
デジタル庁 デジタル推進委員

【歴任】

文部科学省 GIGAスクール構想の下での校務の情報化のあり方に関する専門家会議委員
文部科学省 次期 ICT環境整備方針の在り方ワーキンググループ委員
文部科学省 ICT活用教育アドバイザー
文部科学省 学校DX戦略アドバイザー

学校DX戦略アドバイザー対応 自治体等 学校DX戦略アドバイザー対応 学校等

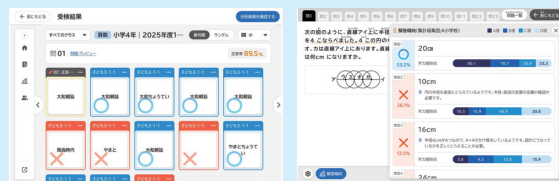
・福岡県北九州市・山口県山陽小野田市
・広島県呉市・広島県東広島市
・栃木県宇都宮市・秋田県秋田市
・岩手県盛岡市・青森県弘前市
・青森県階上町・青森県五戸町
・青森県南部町・青森県八戸市 他

・兵庫県川西市立川西南中学校
・石川県小松市立荒屋小学校
・弘前大学教育学部附属ウェルビーイング研究センター
・青森県立北斗高等学校・青森県風間浦中学校
・青森県名久井小学校・青森県階上小学
・青森県新郷小学校・中学校
・青森県八戸市立各小中学校 他

ベネッセコーポレーション 小中学校事業本部 風岡 賢吾

2027年4月よりリリースされるベネッセの「総合学力調査 CBT」の内容・ポイントをわかりやすくご紹介します。
従来の紙ベースの「総合学力調査」との違いやCBT化されることでのメリットをお伝えするとともに、「低学年での活用は大丈夫?」「セキュリティ面が心配」などよく聞かれる疑問や不安にもお答えいたします。

CBTになることで結果データの早期返却や詳細分析が可能になり、
すぐに指導に生かせるように



すべての自動採点・手動採点問題の解答を子ども別に確認でき、
振り返りと指導改善に繋げることができます。